

平成30年度 国立大隅青少年自然の家 教育事業  
鹿屋体育大学との連携による

おおすみくん家 スポーツキャンプ ～バレーボール①～

- 1 趣 旨 鹿屋体育大学との連携により、コミュニケーション能力の向上によるチームづくりや、青少年の体力・運動能力を踏まえたトレーニング法によるスポーツ技術の向上を図ることにより、青少年の自立を支援する。
- 2 共 催 国立大学法人 鹿屋体育大学
- 3 期 日 平成30年6月2日（土）～3日（日）
- 4 対 象 者 中学校のバレーボール部員及び指導者
- 5 募集定員 6チーム（80人程度）
- 6 参 加 者 4チーム 62人
- 7 指 導 者 国立大学法人 鹿屋体育大学教授 濱田 幸二氏  
国立大学法人 鹿屋体育大学講師 坂中 美郷氏  
国立大学法人 鹿屋体育大学女子バレーボール部員15人  
国立大隅青少年自然の家職員（生活指導等）



8 日程と主な活動

時 刻	6月2日（土）	時 刻	6月3日（日）
9:00	受付（鹿屋体育大学）	6:00	起床・準備・清掃
9:10	出合いのつどい	7:00	朝のつどい
9:30	練習1	7:30	朝食
12:00	昼食	8:15	荷物移動・退所点検
13:00	練習2	8:40	鹿屋体育大学へ移動
17:00	おおすみくん家へ移動	9:00	練習3
17:20	オリエンテーション	12:00	昼食
18:00	入浴・夕食	13:00	練習4
20:00	学習（生徒）情報交換会（指導者）	15:30	別れのつどい
22:00	就寝	16:00	解散

9 事業運営上の配慮

各チームの実態に応じて、指導内容や練習方法を段階的に計画して練習を行った。

10 参加者の感想

- ウォーミングアップから練習まで、分かりやすく丁寧に教えてくださるので、大変よく活動できた。（指導者）
- バレーについて、楽しさや大変なことを改めて学ぶことができ、自分のできないところを優しく教えてくださり充実した時間を過ごすことができた。また、参加したい。（生徒）

11 成 果

- 鹿屋体育大学との連携により、質の高い指導を受けることができた。また、選手、指導者ともにバレーボールに対する意欲をさらに高めることができた。

